



様々な業務を、いつでも、どこからでも
安心、安全で、新たな生活様式の実現をサポート

マイクロソフト純正VDI

Azure **Virtual Desktop**



Azure Virtual Desktop (AVD) とは？

Microsoft社がクラウド(Azure)上で提供する包括的なデスクトップおよびアプリ仮想化サービスです。

Office365やTeams等Microsoft製品との親和性が高いのはもちろん、1台の仮想マシンに複数ユーザーを収容し、Windows10マルチセッションを提供する唯一のサービスです。その他、他社のDaaSにはない独自の特徴を有し、国内・海外での導入も増えている注目のサービスです。



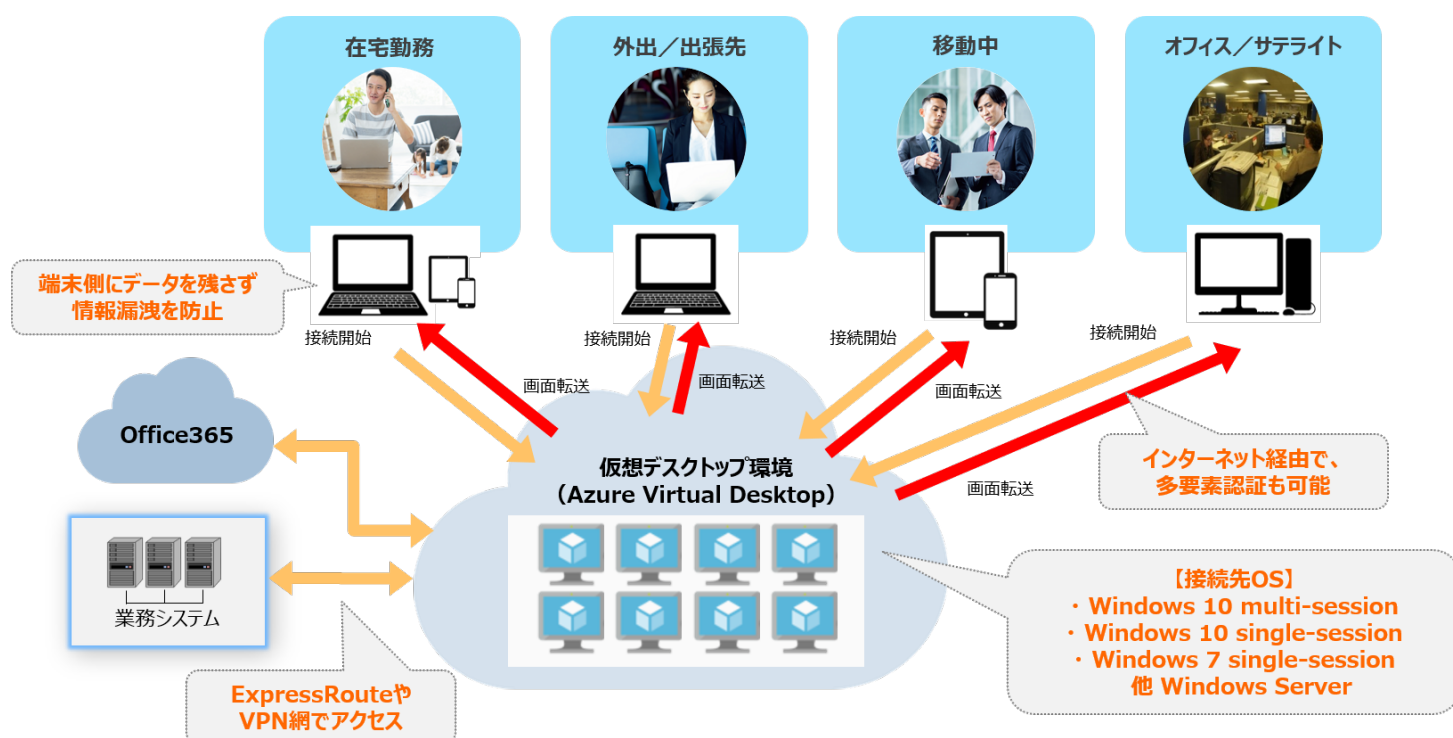
AVDのご利用イメージ

「いつでも、どこからでも」インターネット環境があれば場所や端末を選ばずに同一のオフィス環境(デスクトップ環境)に接続できます。

自宅のPC、タブレット、スマートフォンからも利用可能です。

データはクラウド上に保存し、接続元の端末にはデータが残らないため、端末紛失時等の情報漏洩リスクや故障時のデータ紛失のリスクを低減することが可能となります。

安心、安全なデスクトップ環境を提供できます



AVDのご活用シーン

クラウド環境により、必要時に必要な分だけリソースの利用ができるため、在宅勤務の導入やコスト削減等のお悩みに対し、様々なシーンでAVDを活用することが考えられます。

テレワーク環境を整えたい！

在宅勤務、出張先、サテライトオフィスでのリモートワーク用環境を提供します

柔軟な働き方を社員に提供したい！

柔軟な働き方の実現が、優秀な人材の確保、遠方在住者の採用強化、社員の離職防止につながります

BCP対策を強化したい！

クラウド上でのBCP環境整備により、災害やパンデミック等、有事の際でも従業員の安全性を確保しながら業務を継続できます

PC管理に関わるIT担当者の負担を軽減したい！

PCセットアップ、セキュリティ対策、OSアップデート、PC更改等、IT担当者の負担を軽減できます

VPNによるテレワーク環境を改善したい！

情報漏洩リスク（個人端末へのデータ保存）や帯域逼迫（レスポンス遅延）等の課題をAVDが解決し、安心・安全・快適なテレワーク環境を提供します

社用PCとタブレットの二重持ちを解消したい！

販売拠点の営業員等、タブレットでは制限されていた業務システムへのアクセスを可能とし、業務効率化を実現できます

国内／海外を問わずに業務環境にアクセスしたい！

AVDは世界中にあるAzureリージョンに対応しており、各拠点に近いリージョンへ接続することにより海外でも快適に利用できます

一時利用PCの環境構築負担を軽減したい！

頻繁な人の入れ替わりや一時的な増員に伴うPCキッティング作業等の負担を軽減できます。ユーザー数の増減にも柔軟に対応できます

システム開発プロジェクト環境をAVDで構築したい！

アプリケーション開発プロジェクト等の開発環境用クライアントとして提供可能です。またRPA試験用の端末としても利用可能です

CAD利用者のテレワーク化を進めたい！

AVDでは、NシリーズというGPU搭載仮想マシンが利用可能です。これを選択すればCADなど高いグラフィック処理性能と演算処理性能が必要な業務にも、安心して快適なテレワーク環境の提供が可能です

Windows7を継続利用したい！

一部の業務にてWindows7環境が必要な場合、AVDから接続することで、2023年1月まで、無償の拡張サポートを受けることが可能です

AVDの特徴

特徴 1

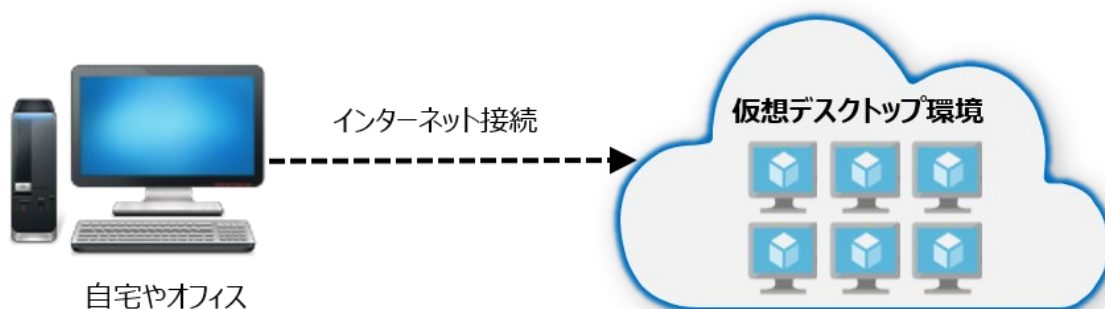
スモールスタートによるスピード導入と、 必要に応じた柔軟な拡張性



クラウドのメリットを活かし、初期コストを抑えて一部の部門からスモールスタートすることが可能です。
また、有事の際や全社導入の際など、柔軟なリソースの拡張も容易に行えます。

特徴 2

自宅からの接続はインターネットでOK。 端末にデータが残らない



自宅や出張先等どこへいても、インターネット環境があれば接続可能です。
仮想マシンはクラウド上で稼働し、自宅の端末上にデータを配置しないため、万が一PCの紛失や盗難、故障が発生してもデータ漏えいの心配はありません。

特徴 3

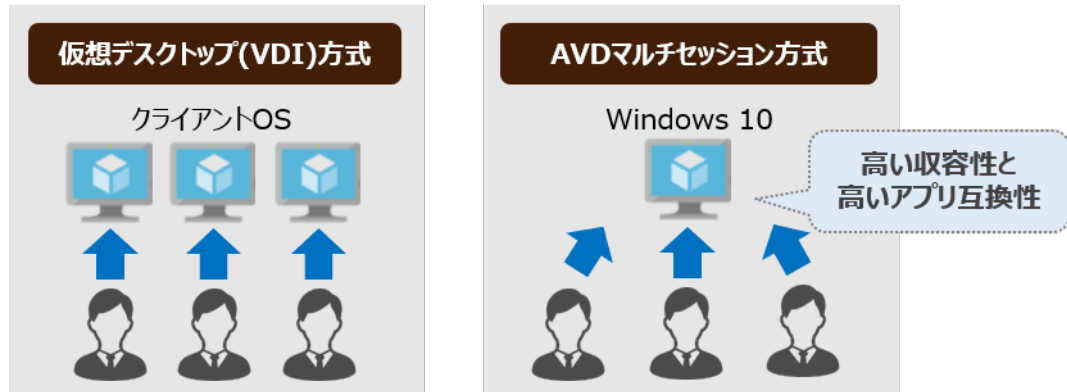
Office 365 や Teams 等 Microsoft 製品 との親和性が高い

数あるサービスDaaSサービスの中で、マイクロソフト社純正のDaaSであるAVDは、Windows10やOffice365、またテレワークに欠かせないTeamsなど、同社の製品と最も高い親和性をもちます。

AVDの特徴

特徴 4

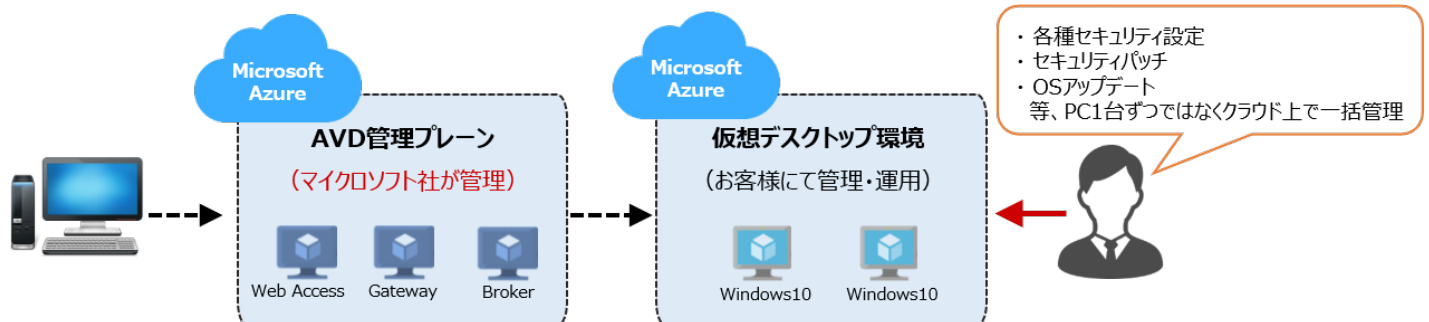
1台の仮想マシンに複数ユーザーを収容する 唯一のマルチセッション



AVDは、Windows10のマルチセッションを提供する唯一のサービスです。
これにより、1台の仮想マシンに対して複数ユーザーが接続することが可能になる為、仮想マシンリソースを共有できコスト削減を見込むことが可能となります。
また、クライアントOSはWindows10に接続する為、各アプリケーションとの高い互換性を保つことが可能です。

特徴 5

セキュリティレベルの統一化と運用管理の簡素化



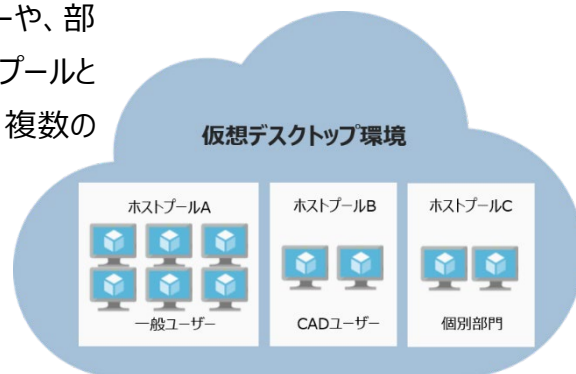
管理プレーンはMicrosoft社が管理するため、情報システム部門の運用負担を軽減します。
また、全てのデスクトップ環境の一元管理により、セキュリティレベルを強化・統一できます。
OSのパッチ更新、ソフトウェアアップデート等、運用管理の手間が簡素化されることによるコスト削減、そして、PCライフサイクルを踏まえた長期的な運用管理業務の効率化を実現することが可能です。

AVDの特徴

特徴 6

個別の環境が必要な場合は、仮想環境を増やす（分ける）ことで個別対応が可能

例えば、CADシステムを利用するヘビーユーザーや、部門により個別の環境が必要な場合には、ホストプールと呼ばれる仮想マシンの集合を分けることにより、複数の環境を構築できます。



AVDの価格体系



- ① (AVDライセンスが含まれる) Microsoft 365 Business Premium／E3／E5 その他を保有されている場合、追加費用はかかりません（下記表ご参照）
- ②-a Microsoft 管理プレーン内のリソース利用料金は、所定のライセンス料金（上記①）に含まれます
- ②-b AVDの稼働量に応じた従量課金となり、主に、仮想マシン(VM)、ストレージ、ネットワークの使用量によって決定されます
- ③ 当社によるAVD環境構築初期費用です

ホスティングされる 仮想デスクトップOS	必要なライセンス
・Windows 10 Enterprise マルチセッション／ シングル セッション ・Windows 7 Enterprise シングルセッション	● Microsoft 365 E3/E5 ● Microsoft 365 A3/A5/Student Use Benefits ● Microsoft 365 Business Premium ● Windows 10 Enterprise E3/E5 ● Windows 10 Education A3/A5

AVD導入サービス

既存のAzure環境上にAVDを構築するプラン（A/B）、新規にAzure環境を構築した上でAVDを構築するプラン（C/D）をご用意しています。

サービスメニュー		メニュー概要		
		金額	期間	ユーザー数
既存のAzure環境上に構築するプラン	・スモールスタートプラン（導入プランA）	110万円～	2週間～	50ユーザーまで
	・本格導入プラン（導入プランB）	178万円～	4週間～	300ユーザーまで
新規にAzure環境を構築するプラン（Office365は導入済み）	・スモールスタートプラン（導入プランC）	260万円～	6週間～	50ユーザーまで
	・本格導入プラン（導入プランD）	328万円～	8週間～	300ユーザーまで

<サービス比較>

	プランA	プランB	プランC	プランD
提供価格	110万円～	178万円～	260万円～	328万円～
利用ユーザー設定	50ユーザーまで	300ユーザーまで	50ユーザーまで	300ユーザーまで
期間	2週間～	4週間～	6週間～	8週間～
Azure環境構築			○	○
Azure構成シート			○	○
AVD環境設定シート	○	○	○	○
個別設計書				
AVDユーザー設定手順書	○	○	○	○
AVDユーザー利用手順書	○	○	○	○
イメージ作成手順書		○		○
AVDホストプール作成手順書		○		○
Azure Files作成手順書		○		○
標準イメージ	○	○	○	○
カスタムイメージ		○ (1イメージまで)		○ (1イメージまで)
FSLogix 機能	○	○	○	○
問い合わせサポート	○	○	○	○

※301ユーザー以上は個別見積りとさせていただきます。
※その他オプションサービスや仕様の詳細・料金に関しては、お気軽にお問い合わせください。
担当者よりご連絡させていただきます。

AVD環境構築の流れ

最短2週間でAVD環境をご提供可能です。お気軽にスモールスタートでの試用をご検討ください。



Advanced Specialization を取得

当社は2021年3月、マイクロソフトのクラウドVDI（仮想デスクトップ基盤）である「Azure Virtual Desktop（以下AVD）」分野において「Advanced Specialization」を取得しました。今回の取得は、CACがMicrosoft Azure上でのAVD導入について、専門知識と顧客対応の豊富な経験を有することを示すものです。

■ Advanced Specializationについて

「Advanced Specialization」は、マイクロソフトのGoldコンピテンシーパートナーのうち、特定のソリューション分野で特に高度な専門性を有するパートナーであることを第三者機関の審査を経て表す制度です。

詳細は下記ホームページをご参照ください。

<https://partner.microsoft.com/ja-jp/membership/advanced-specialization/>

- 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です
- 製品の仕様は予告なく変更することがあります。予めご了承ください

詳しくは弊社営業担当までお問い合わせください



株式会社 シーイーシー

Azure担当

〒103-0015

東京都中央区日本橋箱崎町24番1号

E-mail : wvd@cac.co.jp

URL <https://www.cac.co.jp/product/azure/wvd/>